

柔道 世界形選手権で「金」

近藤さん(岡) 大河内さん(安)



柔道の世界形選手権大会で優勝した近藤さん(左)と大河内さん(右)＝刈谷市逢妻町で

十月にマルタ共和国 選手権大会に出場したであった柔道の世界形 岡崎市真福寺町の岡崎

北高教員近藤克幸さん(岡)と、安城市赤松町の柔道整復師大河内哲志さん(安)が「投の形」で金メダルを獲得

した。「形」は、技の美しさや礼法、所作など「柔道の基本」を競う競技。「乱取り」と呼ぶ一般の柔道競技と対をな

す。大会は十月十七、十八日にあり、近藤さんが投げ役の「取」、大河内さんが投げられ役の「受」として出場。背負い投げや内また、払い腰など十五種

類の技を披露し、スベインやルーマニアなどを抑えて優勝した。

二人は二〇〇二年の日本柔道連盟が主催する国際大会で優勝した

茶 南園

実力者。それでも初開催の世界選手権に向け、半年ほど、岡崎北高で深夜まで練習を続

けてきた。近藤さんは「責任を果たせた。あきらめな

大会上位レベル」だったという大河内さんは「挑戦してよかった。柔道で世界一になれる」とは夢にも思わなかった」と笑顔を見せた。(宇佐美尚)